

議会報告

[発行者]

市議会議員

渡辺 秀雄

荒井字三本松21

☎ 0243-33-5841

Email : botansaita2007@gmail.com

Blog : http://hideo-watanabe.com/

平成30年度市政運営スローガン

「未来に向かって！
笑顔あふれる もとみや創生」

一般会計当初予算

173億円

農業用ため池31か所の放射性物質除去対策工
や、(仮称)地域交流センター及び高木公民館の建設
工事により、前年度より38億5千万円多い
(+28.6%)当初予算となっております。この外
住宅除染事業等29年度から繰り越される予算が13
億9千万円ほどあります。

平成30年度主な新規・重点事業等の予算

・国際交流員招へい事業(新)	4,197千円
・高木公民館整備事業(新)	238,624千円
・子育て世代包括支援事業(新) 子育て世代包括支援センターの開設	9,834千円
・英国庭園整備事業(新) 英国王室等からのメッセージの記念碑設置	3,057千円
・多世代交流施設維持管理事業(新)	12,165千円
・農村地域防災減災事業(新) 防災重点ため池ハザードマップ作成	20,100千円
・米づくりパワーアップ支援事業(新) 主食用米生産者へ堆肥助成	21,000千円
・道路側溝堆積物除去処理支援事業(新)	160,438千円
・防災通信施設整備事業(新) 自動起動ラジオ(戸別受信機)の整備(今年度は白沢地区)	192,424千円
・館ノ越・関根線整備事業(新)	6,800千円
・追付頭・表矢沢線整備事業(新)	11,000千円
・小学校振興教材整備事業(拡充) 白沢地区3小学校へタブレット型端末導入	10,292千円
・特別支援教育支援員配置事業(拡充) 支援員14人から16人へ	31,160千円
・情報ネットワーク管理運営事業(拡充) 指定緊急避難場所等のWi-Fi環境の整備	62,782千円
・もとみや結婚サポート事業(拡充)	7,767千円
・地域公共交通運行支援事業(拡充) 免許自主返納者に新たにタクシー利用券交付	5,557千円
・観光案内・宣伝事業(拡充) 観光施設等巡回バス試行運行	5,032千円
・子ども医療費助成事業	198,708千円
・予防接種事業	83,366千円
・放射線健康管理対策事業	45,542千円
・農地等除染事業	2,737,516千円

・上ノ橋先線道路整備事業	40,086千円
・本宮駅周辺東西アクセス整備事業	580,657千円
・国保特別会計繰出金	194,345千円
・後期高齢者医療負担費	278,371千円
・介護保険特別会計繰出金	389,530千円
・水道事業会計高料金対策繰出金	30,000千円
・公共下水道事業特別会計繰出金	362,613千円
・学校給食事業(自校式・センタ-型)	107,039千円
・学校給食センター設備改修事業	56,500千円
・市民プール管理運営費	46,392千円
・市債元金償還	965,100千円
・市債利子償還	120,317千円

会計別予算の前年度対比

平成30年度		前年度	
・一般会計	17,300,000千円	13,450,000千円	
	(前年度比28.62%増)		
・特別会計	7,374,271千円	7,840,197千円	
	(前年度比5.94%減)		
・国民健康保険	2,939,352千円	3,597,042千円	
・後期高齢者医療	279,585千円	267,921千円	
・介護保険	2,595,093千円	2,461,190千円	
・公共下水道事業	851,508千円	805,334千円	
・工業用地造成事業	594,113千円	594,090千円	
・工業用地資産運用事業	114,620千円	114,620千円	
・水道事業会計(収益的支出)	921,568千円	934,856千円	
	(前年度比1.42%減)		

3月補正予算(第11号)

平成29年度一般会計予算は、市税の増額(8千500万円)があったものの国庫支出金などの減により、7,700万4千円減の148億349万9千円(前年度同期は230億1,146万2千円)となりました。

※ 人事案件

次の方の任命、選任に同意いたしました。

◎教育長

青田 誠さん (新任 本宮)

◎教育委員会委員

渡辺 俊之さん (再任 白岩)

陳情の取り扱い

「待機児童解消、保育士配置基準の見直しと処遇改善のための財政措置を求める陳情書」は、現状の配置基準の見直しには問題があるなどとして不採択となりました。



※今回次の一般質問をしました

Q 定住促進事業を最重点政策にあげているが、住宅地化は目標とおりに進んでいるのか。新たな策を考えていかなければならないのでは。

A 目標の42%である。住宅関係の奨励金等の状況等も踏まえて、宅地造成に向けたどういった形の確保ができるか検討して行きたい。

Q 荒井関畑地区は、商業施設もあり交通の便もよく住環境によい所である。県道側に家が建ち塞がってしまう恐れがある。道路新設改良等の公共投資を検討しては。

A 当地区は遺跡があることは確実である。道路をつくる場合周りも試掘調査しなければならない。本調査の必要性が高く制約される可能性あり、なかなか進められないでいる。

Q 農家民宿の現状は。

A 7軒で1軒当たりの収容人員は4~5名である。

Q 市内に宿泊施設が不足しており企業関連や観光事業上からも複合的宿泊施設の誘致活動を展開してはどうか。

A ホテル単体が難しいとすれば複合施設の誘致もできるかどうか今後調査して努力して行きたい。

・予算編成方針から

Q 固定資産税の評価替えにあたり、震災原子力災害に伴う家屋の課税の一律減額(3割)を終了し、通常の課税に戻すということだが、戻すことは市町村の判断なのか。

A 住宅除染が完了したということでの判断である。県内59市町村のうち18市町村が適用中、うち10市町村が戻すと聞いている。

Q 国際交流員を配置し国際交流を推進するとあるが、英国にとどまらず広く交流を推進し、国際的な視野、感覚を得る機会を多くつくる必要があるのでは。

A 英国、ベラルーシに派遣をしている。派遣するにも何かストーリーが必要だと思う。その中でいろんな国に派遣していくことが大切なことである。



※ 条例の制定(主なもの)

☆ 国際交流活動に従事する外国青年の給与等に関する条例

新たに配置する国際交流員の給与等について定める。

☆ 多世代交流施設条例

立石地内の新たな施設と白沢老人福祉センターを多世代交流施設「あぶくま憩の家」「あだたら憩の家」とし、必要な事項を定める。

☆ 市議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正

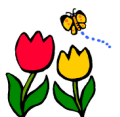
特別職報酬等審議会の答申の通り一部改正する。(詳細次のとおり)

		市長等給与・議長等報酬					(単位:千円)	
		市長	副市長	教育長	議長	副議長	委員長	議員
改	正 後	920	700	644	414	368	340	330
改	正 前	920	700	644	414	322	310	300
類似 団体	喜多方市	950	760	700	430	380	350	350
	宮城県 角田市	926	732	623	448	377	353	353

☆ 介護保険条例の一部を改正

基準月額保険料を「5,200円」から「5,900円」に引き上げる。

多世代交流施設「あぶくま憩の家」落成式 3/29



あとがき

東日本大震災から7年が過ぎましたが、まだまだ以前の状態に戻ったとは言えません。新年度から家屋の固定資産税や介護保険料の負担が増えます。市政運営にあたっては投資効果を十分に検討して進めてもらわなくてはなりませんし、私たちもしっかり見定めていく必要があると思っています。その中において将来にわたって市民の皆さんに、住んで良かったと思ってもらえるまちを目指した取り組みを提言して行きたいと思います。

今年は寒さが厳しかったのですが、桜の花が早く咲きました。平穏な一年であって欲しいものです。